

今回の紹介地区 No.099

秋田県 横手市 ^{よこて}横手地区

耕作放棄地再生利用緊急対策を活用した事例

状況

地区概要 : 農地面積 3,469ha、うち耕作放棄地 2.76ha
 放棄の理由 : 耕作者の高齢化、兼業化、後継者不足など
 荒廃の程度 : 長期間にわたり耕作放棄されていたため、雑草等が繁茂し、農作業機械等による再生が必要

取組概要

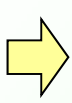
対象面積 : 2.76ha(田)
 実施期間 : 平成21年6月8日～平成21年10月11日
 取組のきっかけ : 現地確認により耕作放棄箇所を把握。横手市みどり公社を通じて土地所有者と交渉し、同意が得られたため取り組みが具体化
 調整経緯 : 地区の農業委員が土地所有者と引き受け手の調整を行い、実施に至る
 取組主体 : (農)塚堀農事生産組合(作物:小麦(戸別所得補償の水田利活用向上事業を活用))
 作業内容 : 再生作業(除草、耕起、整地等)、土壌改良、営農定着

今後の予定

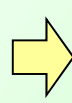
今年度6月に、小麦を収穫し7月に出荷・販売を開始。
 今後は焼きそばの麺への加工に適した小麦の品種を見出して、横手焼きそばの原料として地産地消に役立てたい。



再生作業前



再生作業後



栽培(収穫)状況